

松ヶ崎おやじの会

平成18年4月に発足。発足当時の会員数は、およそ10名の団体でした。当初は、既存の地域団体が主催するイベントのお手伝いで参加して少しずつ活動を開始しました。

体育振興会主催の夏祭りや学区民運動会に始まり、少年補導委員会主催の飯盒すいさん、子供フェスティバルなど松ヶ崎の子供達と関わりが深い活動を中心に地域の皆様に「おやじの会」を少しでも知っていただくために各種団体のイベントに参加しております。

また、おやじの会主催、共催イベントも年々増え続けており、京都工芸繊維大学と連携した取組も会を重ねています。

その代表である松ヶ崎の自然を体験する蛍の観賞の会は、今年で4回目の開催となり、大学生と子供達とその保護者達の交流の機会となっています。

一昨年度には、子供達と保護者と一緒に京都市防災センター見学会を実施、松ヶ崎消防分団の「前川川ざらい」に子供達と応援参加、昨年は、「学校に泊まろう」と題して、子供達と小学校に一泊する企画を単独で開催、京都工芸繊維大学の学園祭におやじの会ブースを出展、松ヶ崎小学校学校運営協議会と共催で「松ヶ崎の火と水の文化」をテーマにシンポジウム、下鴨中学校区における小学校三校（松ヶ崎小、葵小、下鴨小）によって、「三校連絡事業」と称し、オセロ、将棋大会、タグラクビー、ドッチビーの会を開催しております。

また、2月には、会員の枠を超えた日帰りスキーバスツアーを行いました。

このような多種多様な活動が実現出来るように当会が成長出来たことは、学校行事だけにとらわれない地域活動へ積極的に参加していただける志の高い多才な「おやじ」達が、一人またひとりと集まったおかげであるとともに地域の皆様の温かいお力添えがあったおかげであります。

現在会員数33名となり、ありがたいことに今年度から、地域の皆様に自治連合会の団体として認めていただくことになりました。

これからも益々、文化、スポーツや遊びを通じて、「おやじの会」と子供達と地域の皆様の交流の場を創造し、子供達と皆様の笑顔、地域の発展のために活動していきます。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

2010.7.16 おやじの会

会長 樋口 晶弘

